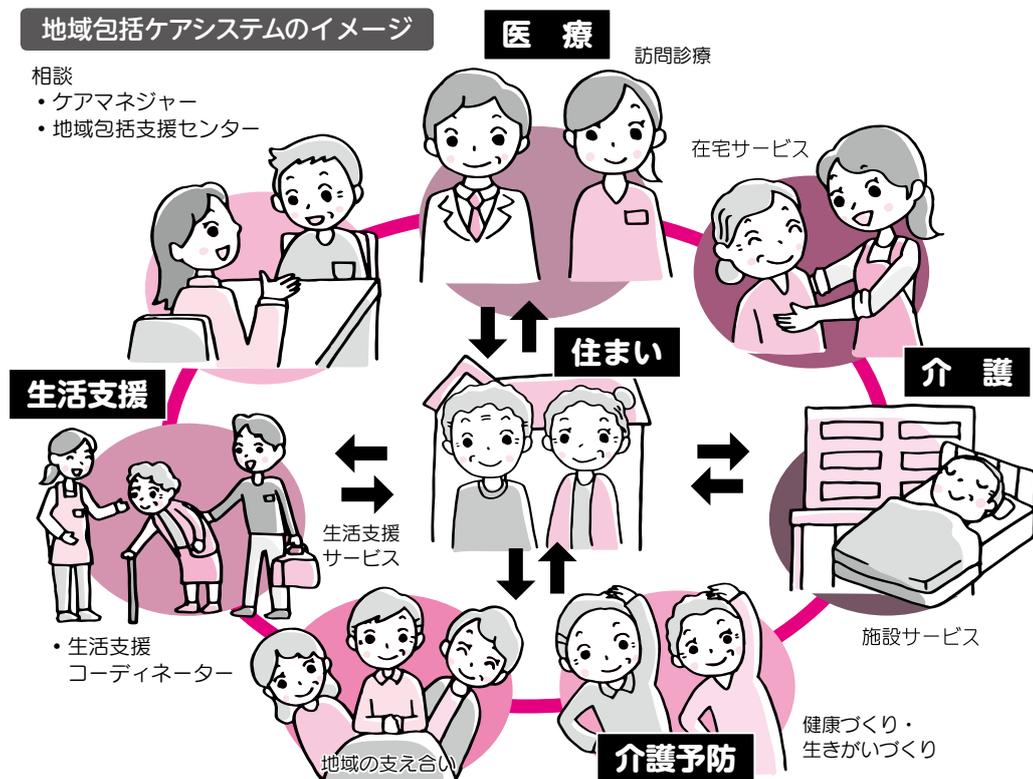


住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちに

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送るための地域包括ケアシステム。市では、このシステムを充実させるため、さまざまな取り組みを行っています。



本市でも進む高齢化

本市の65歳以上の高齢者人口は3万1,157人で、高齢化率は23・7パーセントとなっています。また、高齢者の14・3パーセントに当たる4,472人が要支援・要介護認定を受けています(令和3年3月末時点)。

国や県の平均は下回っているものの、今後、高齢者の割合が上昇すると見込まれています。

地域包括ケアシステム

高齢者が住み慣れた地域で、自分らしく暮らせるようにするためには、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」が必要です。

市では、このシステムを実現させるため、地域包括支援センターの設置や生活支援コーディネーターの配置などを行っています。

そのほかにも、介護予防や高齢者のボランティア活動への参加促進など、さまざまな事業に取り組

んでいます。

介護予防・ボランティア促進などの取り組み

高齢になるほど要介護状態や認知症になるリスクは高くなるといわれていて、その予防には継続的な取り組みが重要です。

市では、認知症予防のための活動を行う、新介護予防教室「人生カッコよくプロジェクト」を実施しています。また、地域で自主的に活動できる「なりたいいきいき百歳体操」を新たにを行う団体に対して、助成を行っています。

さらに、高齢者の社会参加を進めるため、介護支援ボランティア制度を設けています。これまでは介護事業所での活動が対象でしたが、令和3年度からは障がい福祉サービス事業所や児童福祉施設、地域の介護予防に携わるボランティア活動も対象に加われました。

高齢者の総合相談窓口 地域包括支援センター

高齢者の暮らしをサポートする

総合相談窓口として、地域包括支援センターを市内7カ所に設置しています(3ページ)。

保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などが連携し、介護サービスの導入や生活上の困り事などの相談・支援を行っています。

地域を支える 生活支援コーディネーター

生活支援コーディネーターは、地域の高齢者のニーズを把握し、そのニーズに合ったサービスを提供するための調整を行います。市では、4月から2人増員し、計5人を配置しています。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、地区の催し物や会議などの開催が減少し、これらの行事で地域ニーズを把握することが難しい状況でした。そのような状況でも、民生委員や地区社会福祉協議会などに対してアンケート調査を実施し、地域で求められていることの把握を行いました。

その中で、買い物のために外出

市内の地域包括支援センターの一覧

名称	所在地・連絡先	担当地区
西部南地域包括支援センター	新町1037-63(新町デイサービスセンター玲光苑内) ☎23-7151	成田・中郷地区
西部西地域包括支援センター	公津の杜6-5-16 ☎36-4981	公津地区 (はなのき台を除く)
西部北地域包括支援センター	橋賀台1-16-3(橋賀台ショッピングセンター内) ☎29-5005	ニュータウン地区・ はなのき台
西部北地域包括支援センター (押畑支所)	押畑896-4(特別養護老人ホーム玲光苑内) ☎20-3655	八生・豊住地区
南部地域包括支援センター	本三里塚226-1(介護老人保健施設セントアンナナー シングホーム内) ☎35-6081	遠山地区
東部地域包括支援センター	猿山1600(下総地域福祉センター内) ☎80-7007	下総・久住地区
東部地域包括支援センター (大栄支所)	松子413-1(大栄支所内) ☎94-5664	大栄地区

することが難しいという声があったことから、移動販売の実施場所の拡大などに取り組んでいます。また、生活支援の担い手の養

成・発掘や地域のネットワークづくりも行っています。
※くわしくは介護保険課(☎20・1545)へ。

生活支援 コーディネーター を紹介します

担当地区：市内全域
連絡先：成田市社会福祉協議会(☎27-7755)



松田 裕児さん

超長寿社会を迎え、年を重ねることが格好良いと思える地域づくりに地域の人たちと取り組んでいきたいです。

担当地区：成田・中郷地区
連絡先：西部南地域包括支援センター(☎23-7151)



土屋 美智子さん

住み慣れた地域が心と心、人と人がつながる温かい居場所となるように皆さんと一緒に頑張っていきたいです。

担当地区：公津地区(はなのき台を除く)
連絡先：西部西地域包括支援センター(☎36-4981)



猪瀬 麻美さん

生活での困り事を解決できるように、地域の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思います。

担当地区：ニュータウン・八生・豊住地区、はなのき台
連絡先：西部北地域包括支援センター(☎29-5005)



坂本 由紀子さん

地域の資源を活用し、人と人がつながり、支え合う地域づくりを皆さんと一緒に考え進めていきたいです。

担当地区：遠山地区
連絡先：南部地域包括支援センター(☎35-6081)



石渡 真理さん

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らしていけるよう、支え合いの地域づくりをお手伝いします。

*久住・下総・大栄地区については配置を準備中です。困り事がありましたら市内全域担当に相談してください